



おかげさまで100周年

第85期 事業のご報告

令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで



すばらしい明日をつくる

岐阜信用金庫



ごあいさつ



理事長
好岡 政宏

会員の皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は、岐阜信用金庫に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

ここに当金庫第85期事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。令和5年度の日本経済を振り返りますと、原料価格の高騰と円安を主要因とする物価上昇が定着し、実質賃金の低迷が日常的な消費を下押しする中、旺盛なインバウンド需要とあらゆる産業の底堅い設備投資に支えられ、景気は概ね底堅く推移しました。また、好調な企業業績と円安により、日経平均株価は4万円を超える等史上最高値を更新し、日本銀行は2%の物価目標を持続的に安定的に達成できる環境が整ったとして、マイナス金利政策を解除しました。

こうした中、当金庫は、信用金庫の原点であります「コミュニケーションを通じた地域のお客さまへの課題解決型営業」を一層強化し、適切な金融仲介機能の発揮と最適な金融サービスの提供に努めてまいりました。

具体的には、対面による営業を継続的に実践し、企業・家計に対する資金繰り支援、ビジネスマッチングや事業承継等の課題解決に向けた本業支援、そして、ソリューション営業機能の強化に積極的に取り組んでおります。

サステナブルな社会実現に向けた取組みとしましては、信用金庫業界で初めてとなる「ぎふしんサスティナビリティ・リンク・ローン」を当金庫独自のフレームワークで発売し、実行しました。また、地域全体の金融リテラシー向上のため、学生や社会人を対象とした金融教育プログラム「ぎふしんマネーエデュ」に取り組んでおります。

更に、営業環境の変化に伴い、時代に沿った幅広い知識・ニーズに沿った深い専門性・スピード感のある提案力が求められている事に対応するため、新しい営業体制をスタートさせました。お客さまへ何う職員を法人担当、個人担当に分け、より専門性を高め、皆さまにご満足して頂ける対応ができるよう努めてまいります。

当金庫は令和6年3月31日、創立100周年を迎えました。これもひとえに地域の皆さま方のおかげと深く感謝申し上げます。令和7年の春には、創立100周年記念企画の一環として、創業の地である旧若宮町支店跡地に皆さまの夢を叶える施設としてG's Dream(ジーズ ドリーム)を開店する予定です。

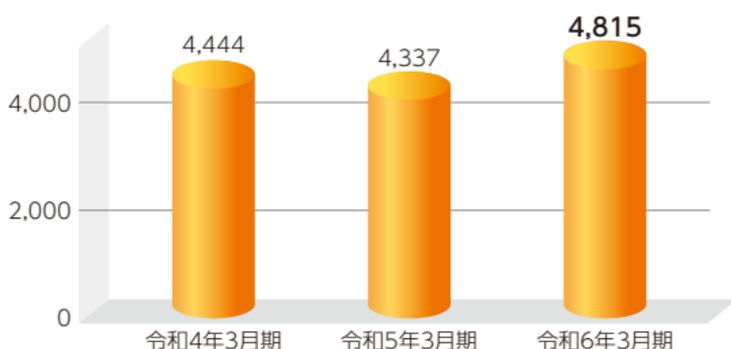
当金庫は、今後とも役職員一同、お客さまのお役に立てますよう精一杯取り組んでまいりますので、引き続き変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

事業の概況

損益の状況

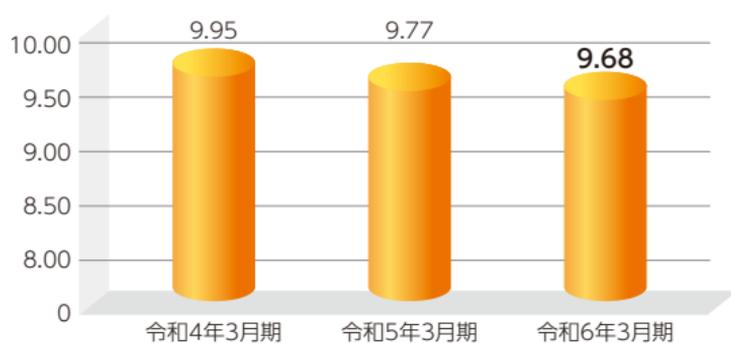
損益の状況については、金利低下による貸出金利息の減少を主要因として資金利益が減少し、有価証券関係損益も減少したものの、役員取引等利益の増加、経費の減少、予防的に引当していたことによる与信関係費用の減少などにより、経常利益は前期比3億52百万円増加し、64億41百万円となり、特別損益や法人税等を加減した結果、当期純利益は48億15百万円となりました。

当期純利益 [単位:百万円]



自己資本比率

令和6年3月期の単体自己資本比率は9.68%となりました。これは、国内基準である4.00%を大幅に上回っております。



【単位:百万円】

	令和4年3月期	令和5年3月期	令和6年3月期
自己資本額	114,586	117,926	121,413
リスク・アセット等	1,150,702	1,206,125	1,253,672
自己資本比率(国内基準)	9.95%	9.77%	9.68%
(総所要自己資本額)	(46,028)	(48,245)	(50,146)

※自己資本比率 = $\frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット等}} \times 100(\%)$

※総所要自己資本額 = リスク・アセット等 × 4%
(自己資本比率規制における国内基準)

※平成26年3月期よりパーセルⅢ(国内基準)適用

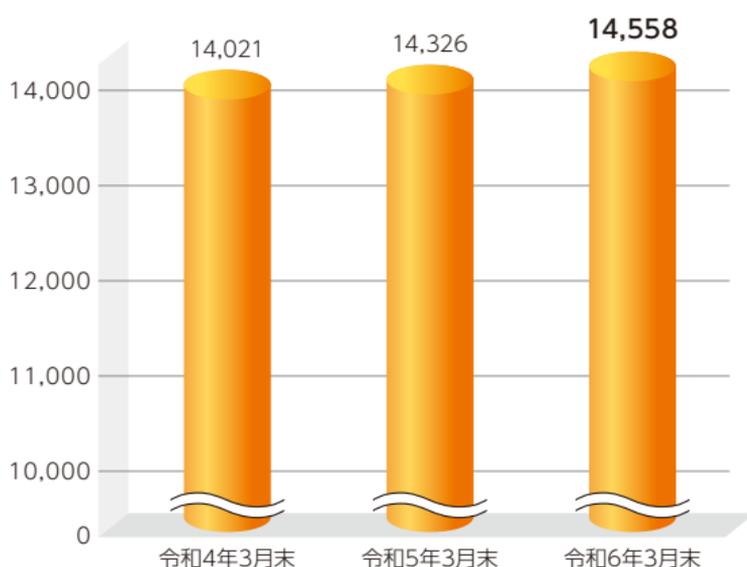
貸出金

地元企業および個人のお客さまの資金需要にお応えできるよう、各種ローン商品の開発・提供に努めてまいりました結果、令和6年3月末現在の貸出金残高は、前期末比232億円増加し、1兆4,558億円となりました。

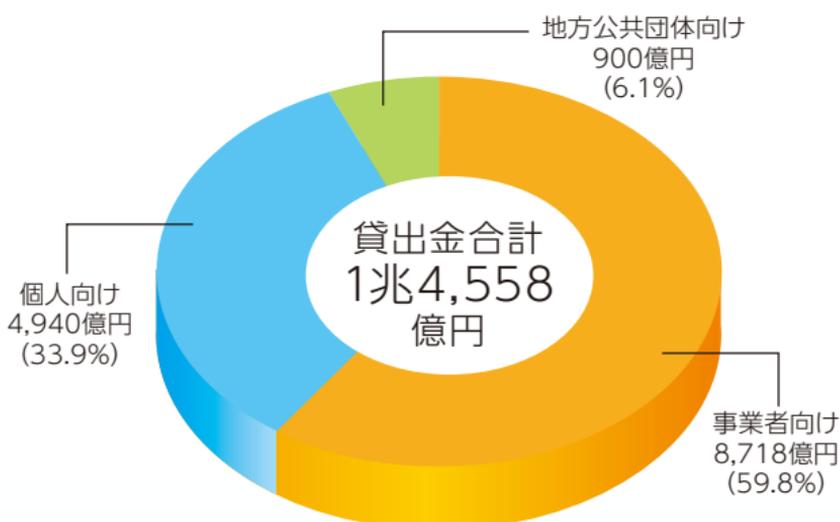
貸出金残高を貸出先別に見てみますと、事業者向け貸出においては9億円増加の8,718億円、個人向け貸出においては245億円増加の4,940億円となりました。なお、貸出金全体に占める割合は、事業者向け貸出が59.8%、個人向け貸出が33.9%となっております。

当金庫は、引き続き、地域の皆さまに必要な金融機関を目指し、地元企業および個人のお客さまに対して適切な融資業務を行ってまいります。

貸出金残高の推移 [単位:億円]



貸出先別貸出金残高の割合 (令和6年3月31日現在)

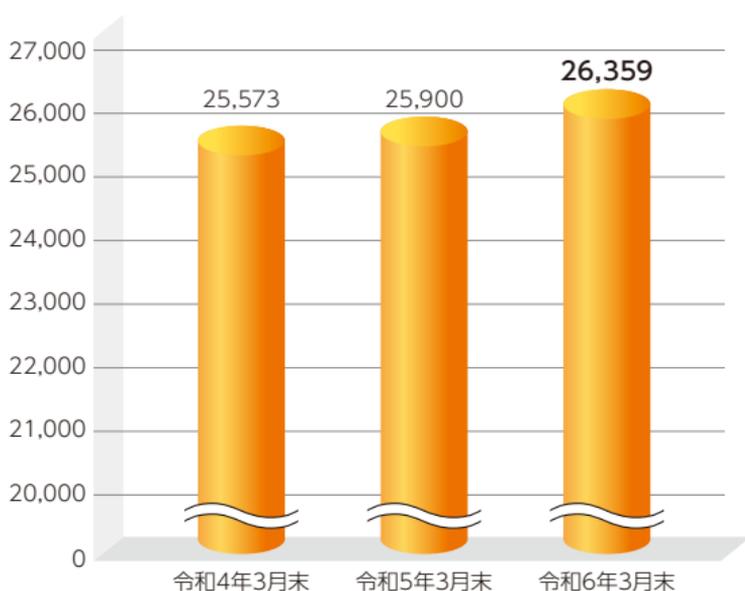


預金

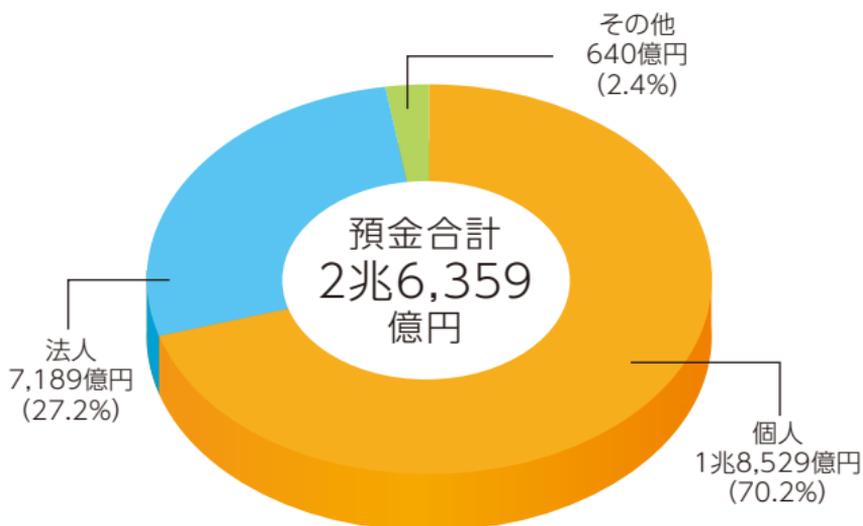
お客さまのニーズに的確かつタイムリーにお応えする各種預金商品の取扱いと、「お客さま本位」のサービスに徹し、地域密着の営業活動を推進してまいりました。その結果、預金残高は令和6年3月末現在、2兆6,359億円と、前期末比459億円増加しました。

また、個人預金の残高は令和6年3月末現在、1兆8,529億円で、預金残高に占める割合は70.2%となっております。当金庫が地域金融機関として、地元の個人のお客さまを中心とした預金業務を行っていることがご理解いただけたと思います。

預金残高の推移 [単位:億円]



預金者別預金残高の割合 (令和6年3月31日現在)



金融再生法開示債権

金融機関が経営の健全性を高めるために、資産の健全度を自己査定によって評価し、これに基づき不良債権の適正な償却や引当をすることが義務づけられております。当金庫は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（以下金融再生法）」に定められた開示債権に基づいて、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」および「正常債権」を開示しております。金融再生法に基づく開示債権は、担保・保証等による保全の有無にかかわらず開示対象としているため、当該開示額がすべて回収不能額を表すものではありません。令和5年度は、一層の資産の健全化を図るため、より保守的で厳格な自己査定を実施し、予防的な償却・引当を行いました。なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」のうち、確実な担保・保証等でカバーされていない部分に対し、法令等に基づき適切な償却・引当処理を行っております。

金融再生法に基づく開示債権

(単位：百万円)

区 分	令和5年3月期	令和6年3月期
金融再生法上の不良債権 (A)	37,490	37,924
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,662	3,370
危険債権	32,310	34,050
要管理債権	517	503
正常債権	1,408,518	1,432,568
合計(B)	1,446,008	1,470,492
不良債権比率(A/B×100)	2.59%	2.57%

(注)記載の計数は単位未満を切り捨てて表示しております。

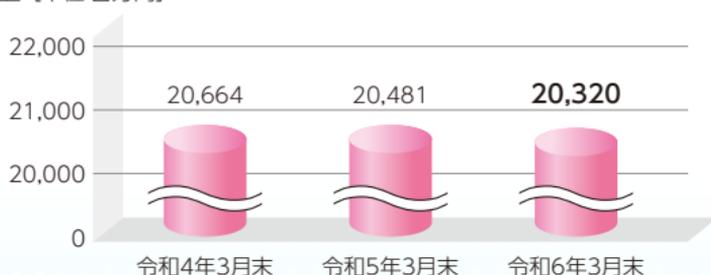
会員数と出資金

令和6年3月末現在の会員数は13万4,652名、出資金額は203億20百万円となりました。

会員数 [単位:名]



出資金 [単位:百万円]



庶務の概要

〈総代会〉

令和6年6月11日

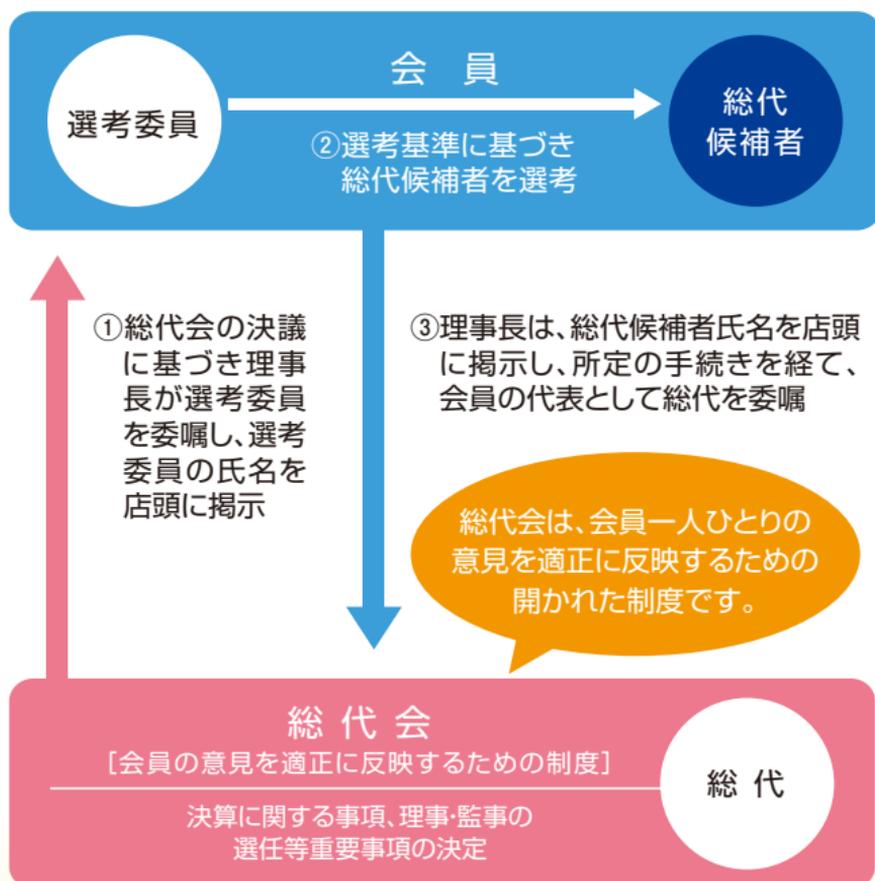
第73回通常総代会を開催

報告事項 第85期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）
業務報告、貸借対照表および
損益計算書の内容報告の件

決議事項

- 第 1 号議案 第85期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）
剰余金処分案の承認について
- 第 2 号議案 定款第15条に基づく会員の法定脱退について
- 第 3 号議案 総代選考委員の選任について
- 第 4 号議案 理事全員任期満了に伴う改選について
- 第 5 号議案 監事の補充選任について
- 第 6 号議案 退任理事および退任監事に対する
退職慰労金贈呈について

〈総代会のしくみ〉



第85期 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現預金	19,656	預金積金	2,635,931
預け金	563,504	当座預金	132,838
コーポレート	1,923	普通預金	1,442,292
買入金銭債権	2,263	貯蓄預金	27,661
金銭の信託	1,966	通知預金	7,354
有価証券	705,289	定期預金	962,617
国債	49,347	定期積金	36,837
地方債	215,004	その他の預金	26,329
社債	243,188	借用金	20,800
株式	32,669	借入金	20,800
その他の証券	165,080	外国為替	40
貸出金	1,455,885	売渡外国為替	0
割引手形	10,291	未払外国為替	40
手形貸付	81,802	その他負債	5,114
証書貸付	1,250,966	未決済為替借	2,003
当座貸越	112,823	未払費用	543
外国為替	900	給付補填備金	1
外国他店預け	586	未払法人税等	996
買入外国為替	13	前受収益	550
取立外国為替	300	払戻未済金	87
その他資産	17,450	払戻未済持分	24
未決済為替貸	1,510	金融派生商品	89
信金中金出資	12,888	リース債務	331
未収収益	1,866	その他の負債	486
金融派生商品	48	賞与引当金	637
その他の資産	1,135	役員退職慰労引当金	550
有形固定資産	22,809	睡眠預金払戻損失引当金	116
建物	4,868	偶発損失引当金	256
土地	15,841	再評価に係る繰延税金負債	2,318
リース資産	301	債務保証	4,399
建設仮勘定	36	負債の部合計	2,670,165
その他の有形固定資産	1,762	(純資産の部)	
無形固定資産	1,157	出資金	20,320
ソフトウェア	665	普通出資金	12,320
その他の無形固定資産	492	その他の出資金	8,000
前払年金費用	836	資本剰余金	8,000
繰延税金資産	4,023	資本準備金	8,000
債務保証見返	4,399	利益剰余金	88,599
貸倒引当金	△11,592	利益準備金	19,599
(うち個別貸倒引当金)	(△ 5,142)	その他利益剰余金	69,000
		特別積立金	63,300
		当期末処分剰余金	5,700
		処分未済持分	△11
		会員勘定合計	116,908
		その他有価証券評価差額金	△558
		土地再評価差額金	3,956
		評価・換算差額等合計	3,398
		純資産の部合計	120,307
資産の部合計	2,790,473	負債及び純資産の部合計	2,790,473

(注1) その他の出資金には、協同組織金融機関の優先出資に関する法律(平成5年5月12日公布法律第44号)第15条第1項第1号の規定に基づく優先出資の消却に対応して優先出資金から振り替えて計上した8,000百万円が含まれております。

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第85期 損益計算書

令和5年4月 1日から
令和6年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
経 常 収 益	31,022,994
資 金 運 用 収 益	21,160,210
貸 出 金 利 息	14,601,708
預 け 金 利 息	922,308
コ ー ル ロ ー ン 利 息	88,696
有 価 証 券 利 息 配 当 金	5,265,729
そ の 他 の 受 入 利 息	281,766
役 務 取 引 等 収 益	5,620,845
受 入 為 替 手 数 料	1,657,303
そ の 他 の 役 務 収 益	3,963,541
そ の 他 業 務 収 益	1,041,743
外 国 為 替 売 買 益	129,881
国 債 等 債 券 売 却 益	3,012
そ の 他 の 業 務 収 益	908,849
そ の 他 経 常 収 益	3,200,195
償 却 債 権 取 立 益	145,184
株 式 等 売 却 益	3,035,659
金 銭 の 信 託 運 用 益	4,427
そ の 他 の 経 常 収 益	14,923
経 常 費 用	24,581,716
資 金 調 達 費 用	196,826
預 金 利 息	196,077
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	748
役 務 取 引 等 費 用	2,621,503
支 払 為 替 手 数 料	583,925
そ の 他 の 役 務 費 用	2,037,577
そ の 他 業 務 費 用	2,799,313
国 債 等 債 券 売 却 損	676,485
国 債 等 債 券 償 還 損	2,116,018
そ の 他 の 業 務 費 用	6,809
経 費	17,845,867
人 件 費	10,748,221
物 件 費	6,811,355
税 金	286,291
そ の 他 経 常 費 用	1,118,205
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	355,080
貸 出 金 償 却	209,958
株 式 等 売 却 損	80,134
株 式 等 償 却	192,553
金 銭 の 信 託 運 用 損	31,566
そ の 他 の 経 常 費 用	248,911
経 常 利 益	6,441,277
特 別 損 失	44,795
固 定 資 産 処 分 損	35,084
減 損 損 失	9,711
税 引 前 当 期 純 利 益	6,396,481
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,447,099
法 人 税 等 調 整 額	133,855
法 人 税 等 合 計	1,580,955
当 期 純 利 益	4,815,525
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	885,313
当 期 未 処 分 剰 余 金	5,700,839

(注1)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第85期 剰余金処分計算書

令和5年4月 1日から
令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金	5,700,839,490
剰 余 金 処 分 額	4,974,278,983
利 益 準 備 金	482,000,000
普通出資に対する配当金	(年 4%)※ 492,278,983
特 別 積 立 金	4,000,000,000
繰 越 金 (当 期 未 残 高)	726,560,507

※100周年記念特別配当年2%を含んでおります。

役員

令和6年3月31日現在

会 長	住田 裕綱	理 事	大橋 一範
理 事 長	好岡 政宏	理 事	西村 雅史
専務理事	桂川 慎一	理 事	吉田 賢一
専務理事	光崎 修	理 事	酒井田知紀
常務理事	石神 靖也	理 事	河合 潔
常務理事	執行 義徳	常任監事	杉原 茂彦
常務理事	大野 達哉	常任監事	吉田 賢治
理 事	宮脇 正男	監 事	坪井 昌三
理 事	江崎 義規	監 事	鬼頭 潤子
理 事	吉田 肇夫		

(注) 監事坪井昌三、監事鬼頭潤子は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事であります。

地域密着型金融の取組みについて

～100年分の感謝を込めて これからも地域とともに～

地域経済活性化への貢献

「ぎふしんSLL」のNIKKEI脱炭素アワード2023受賞

当金庫とe-dash株式会社が共同で実施する「ぎふしんサステナビリティ・リンク・ローン(ぎふしんSLL)」を中心とした中小企業向け脱炭素支援が、日本経済新聞社主催「NIKKEI脱炭素アワード2023」においてプロジェクト部門の大賞を受賞いたしました。



当金庫は、今後も地元企業のカーボンニュートラルの取組みを積極的に支援してまいります。

地方創生と持続可能な地域社会の実現

「ぎふしんSDGs私募債」子育て支援型の取組みについて

令和5年6月に「ぎふしんSDGs私募債」の子育て支援型の趣旨に賛同いただいた企業さまの私募債発行額の0.1%相当額を、岐阜市内中学校の「不登校児童生徒のための校内フリースペース整備事業」に対して学校備品を寄贈いたしました。



当金庫はSDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会実現のため、これからも地方創生と持続可能な社会の実現に向けて取組んでまいります。

金融リテラシー教育プログラム「ぎふしんマネーエデュ」について

令和5年2月より教育プログラム「ぎふしんマネーエデュ」をスタートし、当金庫職員や外部講師により学校や職場、地域のイベント会場にて通算140回以上開催いたしました。

『貯蓄から投資へ』のシフトを進めていく中で、幅広い世代に資産形成に関する知識を身に付けていただくため、当金庫は引き続き地域の金融リテラシーの向上に努めてまいります。



地域イベント～地域との絆～

「石川佳純47都道府県サクスツアーin岐阜」の開催

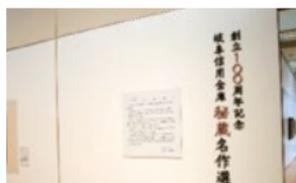
当金庫創立100周年記念事業として元卓球日本代表として活躍された石川佳純さんをお招きし、小学生を対象とした卓球教室を令和6年3月に開催いたしました。当日は当金庫卓球部も参加して、地域のお子さまとの絆を深めました。



当金庫は今後もスポーツ振興を通じて、子どもたちの夢を育む活動を継続してまいります。

当金庫創立100周年記念絵画展の開催

令和6年3月26日(火)～4月14日(日)の日程にて岐阜県美術館において、当金庫が所蔵する700点超の中から厳選した67点を展示する『創立100周年記念 岐阜信用金庫 秘蔵名作選』を開催し、期間中の来場者は5,400名超を数えました。



当金庫は、これからも文化や芸術の振興に貢献してまいります。

海外業務サポートの取組みについて

海外への販路拡大や生産拠点の設置などを検討されるお客さまに対し、現地の最新情報の提供や投資に関するサポートを行う体制を整備するため、外国銀行や国内外の政府機関等との業務提携を進めております。現在、外国銀行との業務提携は7行、国内外の政府機関等との業務提携は5機関です。

当金庫の海外拠点および海外業務提携先

ぎふしんの海外業務サポート体制のご案内

お客様の進出する国が拡大するとともに、輸出や海外販路開拓など、海外ビジネスニーズが多様化していることから、海外現地でのサポート体制を拡充させております。

【ラオス】
業務提携
ラオス計画投資省

【ベトナム】
業務提携
ベトナム投資開発銀行
(ホーチミンジャパバンクに職員1名を派遣)
ダナン市投資促進支援委員会

【インド】
業務提携
インドステイト銀行

【タイ】
バンコク駐在員事務所
(職員1名、現地スタッフ1名
(日本語対応可)が駐在)
業務提携
TMBタナチャート銀行

【フィリピン】
業務提携
メトロポリタン銀行

【カンボジア】
業務提携
カンボジア投資開発銀行
カナディア銀行

【インドネシア】
業務提携
メイバンク・インドネシア

GIFUSHIN 100 おかげさまで100周年

すばらしい明日をつくる **岐阜信用金庫**

お問い合わせは各営業店または海外ビジネスサポートデスク
Tel.058-266-2239 まで
(平日9:00~17:00) 令和6年3月27日現在

「海外ビジネス支援パッケージ」による連携を開始

当金庫は令和5年5月16日、海外展開等に取り組むお取引先企業への支援をより一層強化するため、株式会社日本政策金融公庫岐阜支店、独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社日本貿易保険の3機関と「海外ビジネス支援パッケージ」による連携を開始しました。

本スキームは、海外販路開拓・拡大等を図るうえでの課題やニーズをこれら4機関で共有し、各機関の特長を活かした適切な支援をご提供するもので、東海地区の信用金庫では初めての連携となりました。

当金庫は、今後も外部関係機関との連携を強化することで、お取引先企業の海外販路開拓等多様化する海外ニーズに対応して参ります。

海外個別相談会を開催

当金庫は令和5年6月22日、10月26日、同6年2月8日の3回に亘り、多様化する海外ニーズに対応するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構の専門家をお招きし、「海外個別相談会」を開催いたしました。

本相談会は、コロナ禍以降、海外への渡航が活発化するなか、販路開拓や生産委託、現地法人設立等を検討するお取引先企業の海外支援を目的に実施したものです。

当日は、対面形式で実施したことから、専門家と活発な意見交換ができ、非常に有意義な相談会となりました。

当金庫では、海外進出・展開等に係る相談件数が増加傾向にあることから、今後は、対象国を広げ、開催回数を増やしていくことで、お取引先企業の海外ニーズに柔軟に対応して参ります。

相談のご案内

令和6年3月31日現在

相談業務のご案内

	開催場所	お問い合わせ先	開催日時
年金相談	当金庫本支店	営業支援部 リテールサポート課 (058)266-2273	9:00～15:00
法律相談	本店6階相談室	お客さま相談所(本店6階) (058)265-1151	毎週水曜日 13:00～15:00
経営相談	ビジネスサポートデスク	ソリューション営業部 ビジネスサポートデスク (058)266-2328	平日 9:00～17:00
	海外ビジネスサポートデスク	市場国際部 海外ビジネスサポートデスク (058)266-2239	

マネーコンサルティングセンターのご案内(5カ所)

	住所・TEL	定休日
六条	岐阜市六条北2の10の12(六条支店内) (058)277-5721	—
各務原	各務原市那加栄町5(各務原支店内) (058)372-5636	—
多治見	多治見市白山町3の130の1(多治見支店内) (0572)23-2211	水曜日
名古屋	名古屋市西区新道2の14の14(名古屋支店内) (052)433-9402	—
北江南	江南市高屋町西里96(北江南支店内) (0587)54-5433	—

※営業時間は、月～金9:00～15:00、土日祝10:00～18:00です。

※年末年始(12/31～1/3)は休業とさせていただきます。

ぎふしん総合サービス株式会社

- 所在地 / 岐阜市吉津町2-1
- 電話 / (058)266-2275
- 業務内容 / 事務集中処理業務、コンピュータによる情報処理サービス業務
- 設立年月日 / 昭和54年4月27日
- 資本金 / 1,000万円
- 当金庫出資比率 / 100%

しんきん総合リース株式会社

- 所在地 / 岐阜市吉津町2-1
- 電話 / (058)266-4621
- 業務内容 / リース業務
- 設立年月日 / 昭和56年4月2日
- 資本金 / 2,000万円
- 当金庫出資比率 / 23.5%

ぎふしんメール株式会社

- 所在地 / 岐阜市吉津町2-1
- 電話 / (058)266-2350
- 業務内容 / 運送、ATM監視管理・保守管理業務
- 設立年月日 / 昭和57年3月17日
- 資本金 / 2,000万円
- 当金庫出資比率 / 100%

ぎふしん信用保証株式会社

- 所在地 / 羽島郡岐南町野中2-19-1
- 電話 / (058)201-3010
- 業務内容 / 信用保証業務
- 設立年月日 / 昭和59年7月4日
- 資本金 / 2,000万円
- 当金庫出資比率 / 31%

ぎふしん総合ファイナンス株式会社

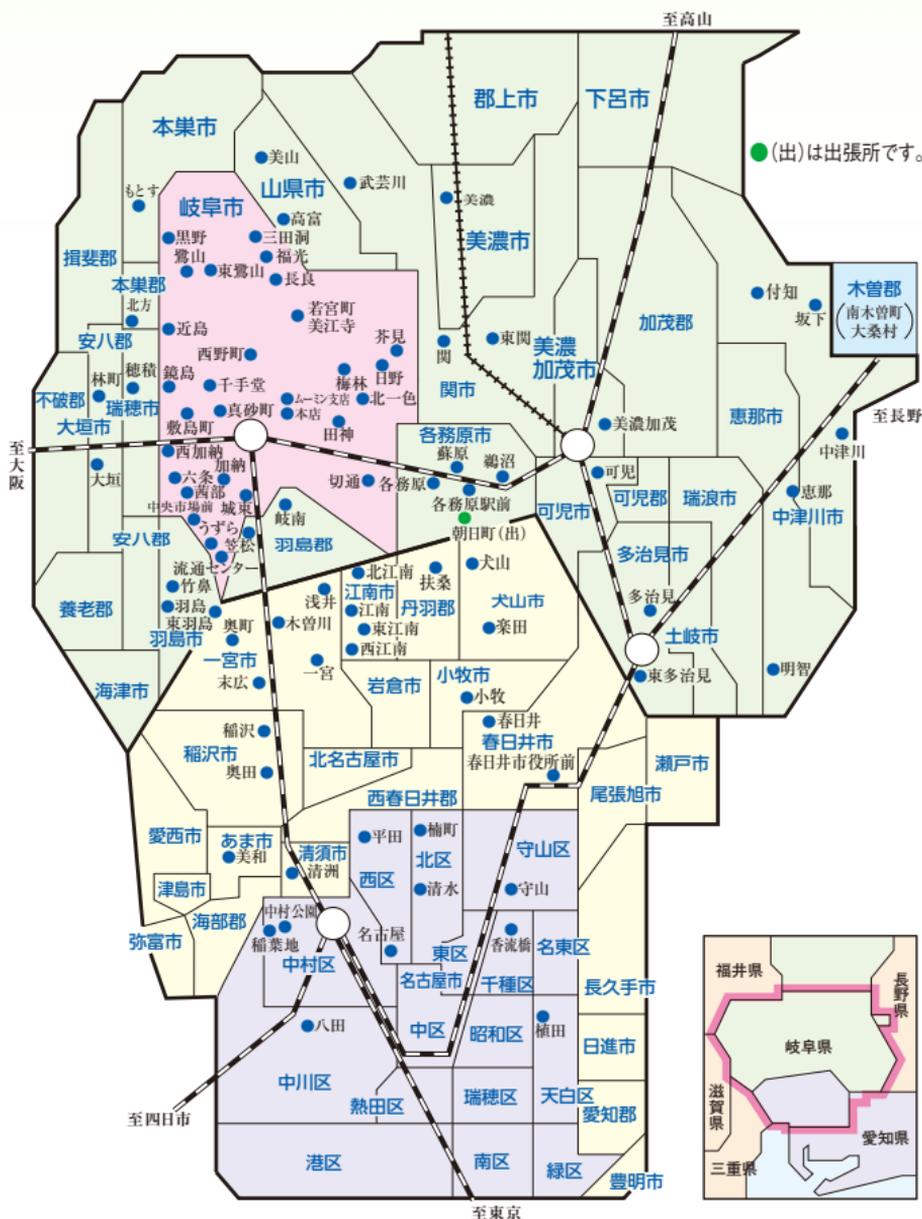
- 所在地 / 岐阜市敷島町7-66
- 電話 / (058)252-3130
- 業務内容 / ペンチャーキャピタル業務、貸金業務
- 設立年月日 / 昭和60年4月5日
- 資本金 / 1億円
- 当金庫出資比率 / 80.95%

公益財団法人ぎふしん記念財団

- 所在地 / 岐阜市神田町6-11
- 電話 / (058)265-1151
- 目的 / 地域社会の活性化を図るため、公共的な活動及び助成を通じ、広く地域社会の健全な発展のために寄与する
- 事業 / (1)公共施設の緑化推進など、地域の社会生活環境の整備に関する事業及び助成
(2)地域の産業の振興発展に関する事業及び助成
(3)地域の文化・芸術の振興を目的とした事業及び助成
(4)地域住民の福祉の向上、教育・スポーツ等を通じて心身の健全な発展に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業及び助成
(5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 基本財産 / 2億2,000万円

営業区域と店舗網

令和6年3月31日現在



- 岐阜県内60店舗 (内、岐阜市内30店舗)
- タイ王国国内駐在員事務所 (1カ所)
- 愛知県内29店舗 (内、名古屋市内10店舗)
- パンコク駐在員事務所

TEL+66-(0)2-261-3664 (日本語でどうぞ)

ご案内



ぎふしん アプリバンキング

ぎふしんアプリバンキングなら
いつでもどこでもスマホで口座の
残高照会、入出金明細照会ができます！
**ネットバンキング、ローン、つみたて、
住所変更**などもお申込みいただけます！

くわしくはコチラ



ぎふしんSDGs宣言

1. 私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に尽力し、地域の課題解決を通じ、地方創生と持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。
2. 私たちは、地域金融機関としての役割を認識し、お客さまに対して、SDGsに関する情報を積極的に発信し、SDGsの普及に貢献してまいります。
3. 地方創生とSDGs金融の促進のため、注力するゴールを定め、活動強化に努めてまいります。



持続可能な地域の
経済成長のための活動



持続可能な地域産業の
基盤構築のための活動



持続可能な
まちづくりのための活動



すばらしい明日をつくる

岐阜信用金庫

〒500-8562 岐阜市神田町6丁目11番地

TEL 058-265-1151(代)

会 員 各 位

令和6年6月
岐阜市神田町6丁目11番地
岐 阜 信 用 金 庫
理 事 長 好岡政宏

第73回通常総代会決議のご通知

拝啓 向暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、去る6月11日開催の第73回通常総代会での報告事項および決議事項について、下記の通りご通知申し上げます。

なお、「第85期配当金振込通知書兼領収書」を送付いたしましたので、ご精査のほどお願い申し上げます。

敬具

記

報告事項 1. 第85期(令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで)業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容
報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 第85期(令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで)剰余金処分案の承認について

本件は、原案通り承認可決されました。

第2号議案 定款第15条に基づく会員の法定脱退について

本件は、原案通り承認可決されました。

第3号議案 総代選考委員の選任について

本件は、原案通り承認可決されました。

第4号議案 理事全員任期満了に伴う改選について

次の通り選任され、それぞれ就任いたしました。

[再任]好岡政宏、桂川慎一、光崎 修、石神靖也、執行義徳、
大野達哉、宮脇正男、江崎義規、吉田肇夫、大橋一範、
西村雅史、吉田賢一、酒井田知紀、河合 潔

第5号議案 監事の補充選任について

新たに監事として次の通り補充選任され、就任いたしました。

[新任]河瀬光司、草野満代

第6号議案 退任理事および退任監事に対する退職慰労金贈呈について

[退任理事]住田裕綱

[退任監事]杉原茂彦、坪井昌三

本件は、原案通り承認可決されました。

以 上